

患者様は、「患者中心の医療」の理念のもとに、人間としての尊厳を有しながら医療を受ける権利を持っています。また、医療は、患者様と医療提供者とが互いの信頼関係に基づき、協働してつくり上げていくものであり、患者様に主体的に参加していただくことが必要です。

あいちりハビリテーション病院はここに「患者権利擁護事項」を策定します。

当院は、この「患者権利擁護事項」を守り、患者様の医療に対する主体的な参加を支援していきます。

以下は「患者権利擁護事項」の具体的内容です。

1. だれでも、どのような病気にかかった場合でも、良質な医療を公平に受ける権利があります。

患者様は、だれでも社会的な地位、疾病の種類、国籍、宗教などにより差別されることなく、適切な医学水準に基づいた安全かつ効果的な医療を受ける権利を持っています。当院の職員は、この権利を尊重し、患者様に対して常に公平であるとともに、適切で安全な医療の提供や医療の質の向上を目指して知識・技術の研鑽に努めていきます。

2. だれもが、一人の人間として、その人格、価値観などを尊重され、医療提供者との相互の協力関係のもとで医療を受ける権利があります。

患者様は、治療や検査などに当たり、各々の人格、価値観などをもちながら社会生活を営む個人として尊重されます。当院の職員は、患者様の個々の人格や価値観などを尊重し、両者が互いに協力し合いながら医療をつくり上げていくよう努めていきます。

3. 病気、検査、治療、見通しなどについて、理解しやすい言葉や方法で、納得できるまで十分な説明と情報を受ける権利があります。

医療に関する説明や情報の提供は、医療提供者側からの一方的なものであってはなりません。医療提供者が、患者様から自覚症状や既往症などの情報提供を受けたり、患者様の質問に理解しやすい言葉や方法で適切に答えるなど、患者中心の立場で両者の密接なコミュニケーションを通

して行い、患者様の理解と納得を得ることが必要です。

当院の職員は、患者様とのコミュニケーションを大切にし、患者様の理解を助け、納得が得られるよう努めていきます。

4. 十分な説明と情報提供を受けたうえで、治療方法などを自らの意思で選択する権利があります。

患者様が治療方法などを自らの意思で選択する権利を保障するためには、単に医療情報を提供するだけでなく、適切な医学水準の知識や経験を持つ医療提供者が、常に患者様の利益を考えながら支援していくことが必要です。このような姿勢に立って、当院の職員は患者様の意思を尊重していきます。

なお、その際には、別の医師の意見（セカンド・オピニオン）をお聞きになりたいという御希望も尊重します。

5. 自分の診療記録の開示を求める権利があります。

患者様が診療記録を見るだけではその内容を把握することが難しい場合が多いため、診療記録の開示を求める権利には、診療記録の閲覧、複写はもとより、内容の要約や説明を受ける権利も含まれます。当院では、このような考えに基づき診療記録の開示に取り組んでいます。

また、診療記録開示の権利を実行あるものにするため、診療記録の作成に当たっては、常に適切な記載を行うよう努めていきます。

6. 診療の過程で得られた個人情報の秘密が守られ、病院内での私的な生活を可能な限り他人にさらされず、乱されない権利があります。

病気にかかわる患者様の私的な情報が取り扱われ、特別な環境のもとで私的な生活が営まれる病院という場所であるからこそ、患者様のプライバシーは十分に配慮されなければなりません。当院では、病院がこのような生活を持つ施設であることを十分認識し、個人情報の秘密の保持や私生活をみだりにさらされず、乱されないという患者様のプライバシーの権利について、良質な医療を実現するためには、医師をはじめとする医療提供者に対し、患者様自身の健康に関する情報をできるだけ正確に提供する責務があります。

医療提供者が患者様の状態や治療等についての的確な判断を行っていくために、家族歴、既往歴、アレルギーの有無など、患者様自身の健康に関

する情報をできるだけ正確に医療提供者に伝えてくださるようお願いいたします。

7. 納得できる医療を受けるために、医療に関する説明を受けてもよく理解できなかったことについて、十分理解するまで質問して頂くよう御協力をお願いします。

治療等に関し、患者様が十分な説明や情報提供を受け、納得のいく医療を受けていただくためにも、また治療法等を自分の意思で選択していただくためにも、分からないことがあれば何度でも医療提供者に質問してくださるようお願いいたします。

8. すべての患者様が適切な医療を受けられるようにするため、患者様には、他の患者様の治療や病院職員による医療提供に支障を与えないよう配慮する責務があります。

病院では、職員が数多くの患者様に様々な医療を提供しています。そのため、患者様は通常の社会生活にはない制約を受けざるを得ないこともあります。このことを十分御理解いただき、適切な医療の提供に御協力くださるようお願いいたします。